



2020年12月7日

各位

会社名 株式会社レッド・プラネット・ジャパン
代表者名 代表取締役社長 ティモシー・ハンシング
(JASDAQコード: 3350)
問合せ先 取締役 CFO 王生 貴久
電話 050-5835-0966

当社ホテルの一時休業と従業員の新型コロナウイルス感染症感染に関するお知らせ

当社は、当社の子会社が札幌市中央区にて運営する「レッドプラネット札幌すすきの中央」(以下「すすきの中央」といいます。)の営業を一時的に休止することを決定いたしましたのでお知らせいたします。また、同ホテルで従業員1名が新型コロナウイルス感染症に感染したことが判明いたしましたので、合わせてお知らせいたします。

記

1. 一時休業の背景

現在、国内および世界中で猛威をふるっている新型コロナウイルスの影響を受け、観光産業そしてホテル業界は大変厳しい環境に置かれています。国内においては、第3波ともとれる感染拡大の段階に入っており、特にすすきの中央の所在地である札幌市すすきの地区は、感染が特に懸念されるエリアとして厳重な注意が呼びかけられております。政府や自治体からも、札幌を主発着とするGoToトラベルキャンペーンを見合わせ、不要不急の往来をしないように呼びかけられております。

このような状況下において、すすきの中央の宿泊需要は当面見込めないこと、従業員やお客様の安全に配慮するべきと考えることから、同ホテルの一時休業を決定いたしました。

2. 一時休業の実施内容

一時休業の実施内容は以下のとおりです。

ホテル名	休業期間
レッドプラネット札幌すすきの中央	2020年12月6日～2020年12月31日

なお、状況次第では、下記の期間内に予約の受付を開始し、営業を再開することがございます。一方で、状況に改善が見られない場合は休業を延長する場合がございます。その際には改めて発表いたします。

3. 従業員の新型コロナウイルス感染症感染について

すすきの中央にて、当社従業員1名が新型コロナウイルス感染症に感染していることが判明いたしました。当社ホテルグループは、これまでお客様ならびに従業員の安心、安全を確保するために、全ての従業員のマスクの着用、定期的な手洗い、消毒、うがい、検温、ホテル館内の消毒液の設置等の感染症対策を実施して参りましたが、今回の事象を受け、更なる対策の徹底を実践して参ります。

また、本件を重く受け止め、感染症の拡大を防止するため今後もお客様ならびに従業員の安全確保を最優先にし、保健所ならびに関係官公庁との連携を取りながら、対策に取り組んで参ります。

お客様ならびに関係の皆さまには、多大なるご心配とご迷惑をお掛けいたしましたことを心よりお詫び申し上げます。

1) 対象者

すすきの中央勤務 フロント従業員

2) 経緯

11月27日 当該従業員が帰宅後、発熱(38.5℃)と体調不良の症状があり札幌市保健所に連絡。なお、当該従業員は、11月24日(火)から26日(木)までは勤務せず。

11月28日 PCR検査受診。当該従業員は28日以降自宅待機。

11月29日 PCR検査の結果、陽性と判明。翌日軽症者用ホテルに移送。

11月30日 札幌市保健所によるホテルでの聞き込み調査実施。当該従業員との濃厚接触が疑われる対象者4名についてもPCR検査を実施。

12月3日 当該従業員は、軽症者用ホテルの医師の指示により、12月4日に病院への搬送決定。

12月4日 札幌市保健所からの連絡で、他3名の従業員全員のPCR検査結果が陰性であったことが確認。同保健所の見解として、これまでの館内の消毒状況、他従業員の感染状況、濃厚接触者の隔離状況等を踏まえ、同ホテルの営業には当面支障がないとのご指導をいただく。

4. 当期の業績に与える影響

2020年12月期第2四半期より、売上高、営業利益、経常利益、当期利益の全てにおいて影響が出ますが、営業休止期間の長さによりその金額が変わります。なお、当社は2020年12月期通期の業績予想は開示しておりませんが、精査の上開示できる段階となった場合にはお知らせいたします。

以上